

“ワールドツアーズ”に 取り組むことで、 こんな効果があります。

この取り組みで、どんなことができるのか、
どんな力が身につくのか、代表的なものをご
紹介します。

2 異文化コミュニケーション力と グローバルな感覚を育むことができる

このワークでは、実際に現地で「何を話すか」「どのように話し
かけるか」をチームで探ります。またそれをクラスで披露して、
コミュニケーションの土台となる慣れや自信を得ます。
他チームの発表で自国・他国の違いや共通点への理解も深め、
グローバルな感覚を持つきっかけを得ることができます。

1 修学旅行の事前事後学習として 「探究の学び」ができる

テーマとストーリーのある取り組みで、事前学習を探究的に
学ぶことができます。「チームで世界を探る楽しさ」が生徒の
モチベーションを高め、自律的な学びを促進します。
当事者意識を持って参加した旅行は、自動的に密度の高い
事後学習を実現します。

3 地球的課題に 当事者意識を持つようになる

グローバル教育が、“受け身の調べ学習になりがちである”
という現状を解決します。
「自分たちの旅」というリアルな課題で、現地でのアクションを
イメージし、“よりよい旅のために親密に”その国を知り、
“自分たちの伝えたいことを伝える”プレゼンに取り組みます。
自らの目的で活動することによって、受け身の学習が当事者
意識を持った取り組みになります。

4 英語、地理、歴史など、教科の知識・技能を生かせる

ガイドブックづくりやプレゼンでは、世界の地理や歴史、言語などに関する知識・技能を
生かすことができるため、教科横断の学びになり、教科の学習意欲向上につながります。
複数の知識が連携し、広がっていく学びの醍醐味も体験することができます。

5 自己表現力・自己肯定力が身につく

チームメイトとの対話、クラスでのプレゼンと相互評価、試行錯誤を
繰り返しながらの制作と完成、自己対話などの機会を重ねることで、
自己表現力と自己肯定力が身につきます。

6 情報編集・活用を実践的に学べる

伝えたいことを他者に魅力的に発信するために、何を
どのように調べるのが、得た情報をどう使うのかと
いった“編集”を繰り返し行い、その重要性を実感して
いきます。
「編集」と「発信」の実践によって、実社会で通用するスキル
を学びます。



TWICE PLAN GLOBE 02

“ワールドツアーズ”ワーク

「世界とつながる!!」
——みんなで世界にぐっと近づく“ワールドツアーズ”

みんなで協力して、世界と自分について考え、
想定した旅の準備をするワークです。

チームをつくり、出かける国・地域を選んで、
描いた旅のイメージをもとに、オリジナルの
“ツアー・ガイドブック”を制作します。

【身につく力】
コミュニケーション力、チームワーク力、
問題発見・解決力、論理的思考力、
情報モラル、自己表現力、進路意識の向上、
プレゼンテーション力、情報収集・活用力



TWICE PLAN

お問い合わせ

株式会社トゥワイス・リサーチ・インスティテュート

〒103-0015 東京都中央区日本橋箱崎町1-11-804

Tel 03-6861-3553 / Fax 03-6861-3554

Mail info@twiceresearch.jp

URL https://twiceresearch.jp



program.twiceplan.jp

“ワールドツアーズ”ワーク

本物の“旅の準備”で世界に近づく

現地での自分たちのアクションを思い描く過程で、グローバルなコミュニケーション力を育むこのワーク。旅の準備は、「自分自身と日本についてどう伝えるか？」を考えるとところからスタートします。チームで協力して、今まで見たことのないオリジナルのガイドブックも制作し、クラスでプレゼン。自分自身のイマジネーションを最大限に働かせて、世界とつながるための土台をつくります。

2

チーム会議、プレゼン準備

イメージすると世界が身近になってくる

チームでツアーの全体像をイメージし、現地で「自分自身と日本をどう紹介するか」を話し合います。



1

チームづくり、国選び
チームづくりが世界を旅する出発点



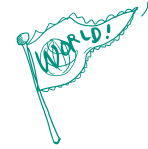
3~5人のチームを結成し、リーダーを決めて、チーム名や意気込みを考えます。そして、チームで相談して、ツアーに出かける国を選びます。

4

ガイドブックづくり

想像力と調査力を合わせて旅の準備を進めていく

イメージしたツアーを目に見える形にするために、ガイドブックづくりをします。“旅先でどこに行ったら何をやるか”を想像したり、“出かける国の特徴や見どころ”について調べるなど、イメージとリサーチで集めた情報を編集していきます。



5

仕上げ、発表

チーム独自のガイドブックで色とりどりの世界が見えてくる

つくり上げたガイドブックをもとに、各チームが創造したツアーをクラスでプレゼンテーションします。他チームとの違いや共通点を見つけることをとおして、世界の多様性を疑似体験します。



3

ミニ・プレゼン
まずは自分と日本を紹介する

チームで考えたツアーと自己紹介の内容をクラスでプレゼンテーションします。みんなで審査して“ミニ・プレゼンNo.1”を決めます。



6

振り返り、まとめ

世界に近づいた自分を振り返る

これまでのワークを振り返って、チームでディスカッションします。最後はひとりひとりレポートを書いて終了です。



ワークの流れ

12のステップにそって進行します。チームをつくって出かける国を選び、まずは最初の発表、次に制作したガイドブックをもとにプレゼン。最後に活動を振り返ります。取り組み時間数は学校の状況に合わせて柔軟に設定することが可能です。(※1ステップの目安は最少45分です)

“ワールドツアーズ”ワーク

- 1 最初の準備
- 2 チーム会議
- 3 プレゼン準備
- 4 ミニ・プレゼン
- 5 ガイドづくり①
- 6 ガイドづくり②
- 7 ガイドづくり③
- 8 プレゼン準備
- 9 リハーサル
- 10 ブラッシュアップ
- 11 “本番”!
- 12 振り返り

国際的なコミュニケーション力

海外でのコミュニケーションは、自分や互いの国について話すことも多く、ここから旅の体験がはじまります。はじめにコミュニケーションの土台となる「自分自身と日本」について考えることで、本当の意味で世界とつながる準備ができます。

